

利用者のお庭

このコーナーは、あんだんて利用者さんたちの発信の場です。

今回のテーマはバスレクで行った「ジェネレーションギャップクイズ」の回答集です。全部答え終わったら、回答者の名前を伏せて、それがだれの回答かを当てるゲームでした。盛り上がるので、ぜひ皆さんも一緒に考えてみてくださいね。

1. サングラスをかけた芸能人といえは？
2. 10代の頃に好きだったアイドルは？
3. 子どもの頃にハマった遊び or 趣味は？
4. 好きなお菓子 or ジュースは？
5. クリスマスプレゼントをもらえるとしたら、何が良い？



- (Sさん) 1. サンプラザ中野 2. 宮沢りえ 3. テレビゲーム 4. うまい棒 5. テレビ
(Iさん) 1. タモリ 2. サザン 3. アニメ 4. ポカリ 5. とけい
(Iさん) 1. タモリさん、いいとも～！ 2. 嵐(相葉くん) 3. ゲームボーイ 4. いろはすハスカップ味 5. シャンパン
(Yさん) 1. しばた恭平 2. 尾崎豊 3. ゴムだん 4. カルピスの原液を牛乳でわったもの 5. シットキングスのDVD1万5千円
(Kさん) 1. タモリ 2. 東京パフォーマンスドール 3. プラモデル 4. ベビースター 5. 健康
(Sさん) 1. タモリ 2. 特になし 3. キャッチボール 4. カ水 5. プレイステーション5
(Kさん) 1. 館ひろし 2. ガロ 3.5 足跳び 4. ポテトチップ 5. 旅行券
(Mさん) サンプラザ中野 2. 中森明菜 3. メンコ 4. コカコーラ 5. 腕時計
(Hさん) 1. 石原裕次郎 2. 世良正則あんどツイスト 3. ドッジボール 4. いろいろあります！ 5. クツ
(Hさん) 1. しばたきょうへい 2. おとこぐみ(なりたしょうじ) 3. あみ物(リリアン) 4. コーヒー(ブラック) 5. カバン
(Hさん) 1. タモリ 2. 北川けいこ 3. やきゅう 4. プリンブルス・サワークリームオニオン 5. お金

法人名「このもかのも」の由来

理事長の上田はとても味わい深い、他の人が考えつかない名前を生み出すのが上手です。初めて聞くと「それ何？どんな意味？」と思う印象深い名前を思いつきます。その代表が、あんだんてを運営する法人名「このもかのも」。

「このもかのも」とは、古語で「此の面 彼の面」と表し、こちら側とあちら側という意味の言葉です。人間相手の仕事をする職員の心構えとして必要な言葉だという強い信念から、法人名としました。

人の話を聞く時、相談を受ける時に、今、目の前で話している人はこのも(此の面)しか見せておらず、誰にでもかのも(彼の面)はある。職員が話題を変えてみたり、質問を試みたりすると、その人のかのも(彼の面)が見えてくる。常に意識をして人と向き合う事は、AI(人口知能)ではできない、人間相手の仕事をしている者にしかできない事。そんな思いをこめて「このもかのも」が生まれたのです。

上田が現役で所長をしていた時、「雑談をしている時にこそ、その人の本音が聞けたり、意外な一面が見える。」とよく言っていました。

あんだんてでは毎日、作業前後や休憩時間に、職員と利用者さんとでたくさん話をしています。休日をどんなふうに過ごしているか、どんなテレビを見ているか、普段何を食べているか、どんな事や物が好きか。話をしているご様子や顔色から、その日の利用者さんの体調が見えてきます。

上田が利用者さんと接していた様子を見て、私たち現役職員もその雰囲気を受け継いでいます。そのため、あんだんては「いつもにぎやかで、楽しくアットホームな事業所」として、地域の方々に認知されてきていると思っています。

“人の一面だけを見ないで、色々な面を知り、病気や障害の先入観にとらわれず、1人の人として向き合う。”

上田の言葉、そして「このもかのも」の理念を実践するあんだんてである為に、職員一同今日も努力を続けます。

あんだんて通信

第2号



特定非営利活動法人このもかのも
就労継続支援B型事業所あんだんて
〒196-0022 東京都昭島市中神町 1157-30
Tel/FAX 042-519-2816
令和4年12月15日発行

法人理事長 × あんだんて所長 インタビュー企画

今回は、あんだんて開所5周年ということで、前所長で法人理事長の上田秋男(以下、上)に、現所長の石川恵美(以下、石)がインタビューするというスペシャル企画をお送りいたします。

- (石) 今年7月で開所5周年になりました。振り返っていかがですか？
(上) 開所する時にはまず理念から入るものですが、オープンしたあくる日から現実に直面しましたね。開業5年経って、順調なところもありますが、最初の思いとずれてきたところもあります。私は「施設福祉＝隔離 × 地域福祉＝マイルドな隔離」だと考えてきましたが、利用者ご本人たちも「そんなもんだ」と思ってきたもの、支援者や親が形作ってきたもの、これをもう少し破りたい。
(石) 5年前、ここ昭島に新たな地域密着型の福祉施設を立ち上げたかったのですものね。
(上) 10年以上前にテレビで見たのですが、ある作業所を作った男性(長く福祉をやってきた人)の言葉が印象に残っているんです。その施設が立ち上がると、それまで色々な福祉施設に行ったことがある人たちではなく、地域内でどこにも行ったことがない人たちが、利用者としてやって来てくれたそうです。「やっと、俺たちはその人たちの気持ちに届いた！！」とその男性は言っていました。福祉施設は、利用者に支持されることが大前提です。消極的な支持(ここしかないから)ではなく、積極的な支持(面白そうだなと思ってくれた)ということなんです。
(石) 作業として様々なものがある中で、清掃作業を柱とした意図は？
(上) 清掃作業は、自然の力(お日様、風、水、草など)を感じるのが素晴らしい。「外へ出る」「汗を流す」ことの大切さ。言葉ではない、外へ出て初めて分かることなのです。部屋の中で何百冊読んで分らないことが、外に出れば分かるのです。
(石) あんだんてが精神障害者を主な対象としたのは、なぜでしょうか。
(上) (知的・身体・精神)の三障害があるが、精神が一番放っておかれているなと感じていました。彼らを放っておくことが社会的に「危ないから」という対応ではなく、「働く」ことに重点を置いた支援をしたかった。
(石) あんだんての理念として掲げている言葉の中で、特に思い入れのあるものは？
(上) 「すべての人」というのは、障害者も誰かを(人を)大切にすること、という意味を含んでいます。障害者も、大切にされることばかり考えてはいけません。求めてばかり、「クレクレ」に+なってしまっている障害者もいます。福祉社会を作るのは、障害者の側も一緒なのです。「全員」が福祉を作る。そうでないと支援者たちの側でも、若いときにボランティアをやった時のようなピュアな気持ちが離れていってしまう。あなたたち(支援者)が作って私(障害者)がそこに入るという構図では、永遠に福祉社会は成り立たないのです。あなたも、一緒に考えていきましょう。
(石) 上田さんらしい言葉が沢山聞けました。お話しいただきありがとうございました。



お花見にて 笑顔の上田氏

五周年レク

はやいものであんだんても五周年！私は二周年からの参加ですが毎回一番楽しみにしているのは自分ではないのか？そんな気がしてなりません。

去年は立飛ビーチで BBQ。土砂降り気温も下がっていく中肉を焼くというハブニングもありましたが、焼き肉にカレーに海鮮、サラダにダッチオープン(焼きリンゴもしました)を使った料理で結果オーライ楽しい時間を過ごすことが出来ました。今年の五周年レクは年内に閉めてしまうというフォレストイン昭和館へ行ってきました。

コロナ以降ビュッフェスタイルの飲食店はいろいろと対応が大変らしい、との噂を聞き心配していたのをよそになんと豪華な食事。新しく入った利用者さん勇気を出してレクに初参加するといった方も加わり大変賑やかな周年レクになりました。どうか来年もみんなで無事に周年レクを迎えられますように。



5周年メンバー集合！



ゴージャスな雰囲気ロビー

三年ぶりのバスレク

前回の山中湖はあんだんて名物の土砂降り「富士山がみたかった...」と悲しそうな顔でつぶやいた利用者さんの顔を思い出しながら「今度こそ！」ということで二度目の山中湖へス々のバスレクです。よく晴れた朝あんだんて集合バスに乗り込み1時間ほど車内でクイズ大会などで楽しく過ごしながら目的地へ向かいました。紅葉しつつある湖にみな大興奮そして最初の目的地に到着。

最初の予定は「河口湖クラフトパーク」でサンドブラスト体験(サンドブラストとはガラスのコップ表面に砂などの研磨剤をコンプレッサーの圧縮空気に混ぜて吹き付ける加工法)だそう。こう書くとよくわかりませんが要するにガラスのコップに好みの模様を描きそれをマスキング(養生)し研磨剤を吹き付けることでガラスの表面に傷をつける、その後養生を剥がすと養生されていない箇所の模様が残っているという仕組みです。時間も少なく慣れない道具での作業となかなか難しかったですが、みなさんなんとか作り終えることが出来ました。

クラフトパークからバスで5分ほど移動し次の目的地「ほうとう不動河口湖北本店」へ。細かい作業で軽く疲れたのでほうとうを食べて元気を出しましょう！運ばれてきたのはまるで地獄の釜で茹で上げたかのような「あつあつ」のほうとう。割としっかりとした出汁が大変に美味しかったですが、しかし猫舌の方には熱すぎた？ようでした。

とここまでは晴れていたのですが最終目的地「山中湖カババス」の発着場が近づくにつれ霧というか雲が出てきました。せっかく晴れていたのに...カババスは2018年のバスレクでも利用させて頂きましたが水陸両用のバスで陸地から湖にザブーンと入水、湖を30分ほどかけて観覧、湖の真ん中から望む富士山は最高。といきたいところですが、ガイドのお姉さんが言うには「湖から綺麗な富士山を見ることはなかなか難しいのです(気温や大気の関係から)」と大変綺麗に撮れた富士山のパネルを見せてくれました。残念いつの日か見事な富士山をみてみたいです。

カババスの旅が終わるとお土産コーナーで買い物してバスであんだんてへ向います。帰りのバスでもビンゴ大会などで盛り上がりました。最後にみなさんから一言づつコメントをいただき運転手さんにもお礼をしているとバスが着きました。楽しい時間が終わる瞬間というのはなにかもの悲しさがありますね。さて来年のレクはどうなるのでしょうか？



出来上がったガラスは宝物！



アツアツ、ハフハフのほうとう



カババス前でパチリ

ザ オトコメシ 職員 S の The Otokomeshi

あんだんてでは毎週月曜日と木曜日に野菜販売をしています。青梅市の提携農家さんが朝採れ新鮮野菜を土付きのまま持ってきて下さって、ご利用者が綺麗に洗って商品化しています。最近では地域の方々にも浸透してあんだんて野菜を待たれている常連さんもいて、商品化する前の土付きの状態のままお買い上げされる！なんて事もあつたりします。今や看板商品のあんだんて野菜ですが、スーパーでは切り落とされている大根、かぶ、人参の葉はそのままですし、あまり見かけない野菜もあります。菊芋、食べるケール、たけのこ白菜などなど...正直はじめてみる野菜もあつたりします。

ご利用者様と一緒に土付きの野菜を洗って商品化していると今まで何気なく買って食べていた野菜との違いを感じます。あんだんての野菜は土付きなので丁寧に洗っても調理しようとするとうちと葉の間に土が残っていたりしますし、有機野菜なので葉を虫が食べています。スーパーの野菜はなんであんなに綺麗なの？と最近凄く思います。

あんだんて野菜は下ごしらえから調理するまで手間がかかるけれどその分味は濃厚でとても美味しいので、職員共通して基本的に食卓にはあんだんて野菜を使った料理が並びます。私職員 S 最近のお気に入りにはスーパーでは切り落とされている葉シリーズです。立派なメインの1品になります。

野菜を収めて下さる青梅市の農家のお母さんも「人参の葉はちょっと硬いけれど天ぷらがいいかな〜」なんてアドバイスを聞いたのに天ぷらにするスキルはないし、もったいないので、とりあえず浅漬にそして炒めものにしてみたんですが...これがシャキシャキして最高に美味しく頂きました。うちの冷蔵庫の野菜室はあんだんて野菜でいっぱい。今日は何を作ろうか頭を悩ませて処理が大変だ！と思いつつ料理を作るのを楽しんでいます。肉食から野菜メインになりバランスの良い食事になりました。野菜を買いに来られたお客様に「こんな感じで作りましたよ！」なんて写真を見せたり、逆に「こんなに美味しいわよ！」なんて教えて頂いたりするの地域との和が広がっているな〜と感じたり、入荷する野菜も葉物類から根菜類に変わってきて季節を感じます。

あんだんてで野菜販売をはじめてから約1年が経ちましたが、最近何か少しずつ変わって来ているのを実感しています。確実に広がった地域の和やコミュニティ、コンビニや弁当食から自炊を頑張っているご利用者様、職員の副菜交換などなど心も体も健康的になっています。さあ冬に向かって鍋、煮物レシピの季節です。また機会があれば紹介したいと思います。

あんだんてブログ
QRコード



人参の葉は豚こまと塩胡椒で炒め



大根と人参の葉をくらこん部長で簡単浅漬けに

あんだんてブログのご紹介

あんだんての日々の様子をブログに綴っています。 <https://ameblo.jp/andante-akishima/>
「就労継続支援 B 型事業所あんだんてのブログ」(アメーバブログ)。レクの報告や作業の様子を写真付きで紹介しており、読んでくださっている皆様からご好評をいただいております。まだご覧になっていない方はぜひ、上記アドレスにアクセスするか、左上の QR コードを読み込んでみてください。またはお使いのブラウザで「就労継続支援事業所 あんだんて」と検索する方法でもお読みいただけます。

利用者募集中！！

あんだんてでは、一緒に働く仲間を募集中です。

【対象】

- ・精神・神経科に通院し、服薬管理が可能な方
- ・就労意欲のある都民の方(送迎サービスは行っていません)

お問い合わせは、042-519-2816 まで。

あんだんて HP でも様々な情報を公開しています！

あんだんての事業紹介や月ごとの工賃実績等も掲載しております。上記ブログと合わせて、ぜひご覧ください。

<http://www17.plala.or.jp/konomokanomo/ind>